

平成23年度 堺区気づきのボランティア市民講座

“いざという時に役に立つ”

災害時要援護者とのコミュニケーション”



日時：平成23年 9月28日（水）

午後1時30分～4時00分

場所：堺市総合福祉会館 5階大研修室

災害時要援護者（お年寄り、障害のある人、日本語が不自由な外国人等）が身近にいる皆さんの助けを必要としています！！今回は災害時要援護者とのコミュニケーション法について、講義やミニ実習などで学びます。堺で災害が起こったときに、あなたも実施できるように学びませんか。

1. 講演「ボランティアとしての災害時要援護者とのコミュニケーション」

講師：関西大学 人間健康学部 助教 窄山 太 氏

＜講師紹介＞1990年関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程修了。社会福祉士。大阪府（社会福祉職）に入庁。大阪府立砂川厚生福祉センター、大阪府中央子ども家庭センター等を経て、2009年関西大学文学部に着任。2010年人間健康学部の開設に伴い移籍。現在に至る。著書には、『相談援助の基盤と専門職』（共著・久美、2009年）、『少子高齢社会と生活支援』（共著・みらい、2010年）、『社会福祉論』（共著・久美、2010年）等がある。社会福祉方法論を主たるテーマに、これまでの福祉実践や行政経験をふまえた研究ならびに教育活動に取り組む。（*部署名は在職当時）

2. ボランティアグループによるミニ講演・実習

①堺外国人日本語クラブ

「日本語が不自由な外国人への心配り」

②堺市要約筆記サークル（堺ひまわり）「みんなができる筆談のコツ」

③手話サークルかめのこ・手話サークルトゥモロー・手話サークル木馬

「いざというときに役に立つ手話をいっしょにやってみよう」

④キャップハンディ指導ボランティア・さかい

「視覚障害者へのサポートを知ろう」

堺市社会福祉協議会 堺区事務所・堺区さかいボランティア連絡会との共催です。

～お申し込み方法～

お名前、住所、電話または携帯番号、所属していればグループ名、要約筆記・手話・一時保育等の希望の有無を下記の事務所まで電話・FAX または e-mail でお申し込みください。申込〆切 9月26日（月）まで

※定員は100名、先着順です。定員（100名）を超えた場合、調整させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。参加費・一時保育等も無料です。

〈 お問い合わせ先 〉

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 堺区事務所

〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1 堺市総合福祉会館内

（電話）072-226-2987 （FAX）072-226-1952（e-mail）sakai@sakai-syakyu.net